

男女生き生き地域活動表彰の概要

- 対象
 - ・男女共同参画地域推進員等が実施する男女共同参画の推進に資する活動
 - ・個人、団体不問
 - ・平成28(2016)年4月1日以降(過去2年間)に実施した活動
- 審査基準
 - ・地域貢献度、波及性、モデル性、独自性等を評価



栃木県男女共同参画地域推進員を募集しています。

栃木県男女共同参画地域推進員とは・・・

男女共同参画の普及啓発のために、栃木県の委嘱により、地域において活動している方です。

多くの方が地域の推進団体に参加して、啓発活動を行っています。

地域推進員さんには、

- 地域推進員証とシンボルマークをかたどったオリジナルバッジをお渡しします。
- 男女共同参画に関する最新情報の提供や研修会を開催します。
- 下記の活動を通して、地域において広く普及啓発をお願いします。



地域推進員の活動内容

①団体・グループでは

- イベント等で寸劇・出前講座・パネル展示・紙芝居など
- 男女共同参画広報誌の編集

②個人では

- 講座・セミナーの講師
- 学校での読み聞かせ
- 広報誌・パンフレットの配布など

地域推進員になるには

所定の申込書により、お住まいの市町の男女共同参画担当窓口へお申しください。

詳細は

栃木県 男女共同参画地域推進員

検索

〈地域推進員シンボルマーク〉



MAN (男性)、WOMAN (女性)の頭文字の「M」と「W」が、植物のように成長し、葉をつけ、人という字を形づくっています。男女が協力し合いながらも、互いの個性をおさえることなく、のびのびとしている様子を表しています。

とちぎ女性活躍応援団に登録しませんか!?

栃木県では、女性の活躍推進と一緒に取り組んでいただける団体を募集しています。この応援団は、地域で活動するグループも対象となります。御登録いただけますと、「とちぎウーマンナビ」からグループの紹介ができ、活動のPRにお使いいただけます。地域で活動しているみなさま、ご登録お待ちしております!

詳しくは とちぎウーマンナビ で検索!
あるいは右のQRコードからアクセス!



とちぎ女性活躍応援団
TOCHIGI ACTIVE WOMEN SUPPORTER

お問合せ

栃木県民生活部人権・青少年男女参画課 男女共同参画担当
〒320-8501 宇都宮市埜田1-1-20
電話 028-623-3074 FAX028-623-3150

平成30(2018)年度

男女生き生き地域活動表彰

受賞事例紹介



▲男女生き生き地域活動表彰 表彰式
(平成31(2019)年1月19日男女生き生き地域活動フォーラムにて)

栃木県では、地域において男女共同参画に関する活動を積極的に展開している団体又は個人の優良事例を、「男女生き生き地域活動表彰」優秀賞として表彰しています。今年度は3つの事例を表彰しました。



男女共同参画社会を目指す
男の自立を願って
(鹿沼アテップの会)



出前寸劇
(自分カアップ「和み」)



腹話術
(永山登志子さん)

優秀賞

栃木県

男女共同参画社会を目指す男の自立を願って(鹿沼アテップの会) 鹿沼市

DATA

代表者氏名 梅澤啓子

メンバー 女性 12名(男の台所:男性 70名)

発足のきっかけ パルティの交流会にて、男の台所を実施していることを聞き、鹿沼独自の男性支援に取り組みたいと考え実行しました。

連絡先 090-2248-8606(代表梅澤)

活動内容

鹿沼アテップの会が支援をする4グループ「男の台所の会」「かき菜の会」「ゆずの会」「なすびの会」のうち、活動歴12年を迎えた「男の台所の会」が女性の手を離れ、グループで自主運営(レシピ作り、食材準備、ごみ処理を含めた後片付け等)ができるようになりました。

県女性団体連絡協議会に加わり、研修事業に参画しながら女性の自立を考え、お願いしている先生のアシスタントを重ねています。鹿沼市長、市議との懇談会を実施し、4グループの自立を応援しています。



工夫している点

年に2~3度、アテップの会の代表と、「男の台所の会」の代表による話し合いを行い、それぞれの会の運営の為の意見交換と女性と男性の自立について話し合っています。

一言PR

できるだけ多くの皆さんに参加していただくために、皆さんの市町に応援に出向きます。このような計画を考えている皆さん、お声かけください。

腹話術(永山登志子さん) 下野市

DATA

発足のきっかけ 腹話術の特技を活かして幅広い世代の方々へ笑顔と笑いとお元気を届けられる社会貢献ができればいいなと思い活動を始めました。

連絡先 0285-32-8887
(下野市総合政策部市民協働推進課)

活動内容

保育園や小学校、高齢者施設へ訪問のほか、数々のイベントにも参加し、男女共同参画社会の推進と意識を醸成する啓発活動を実施しています。



工夫している点

腹話術をする上で、対象者と課題に合わせたシナリオを作成して、身近な出来事を通して分かりやすく対話をしています。また、歌やクイズを交えて参加者との交流も行っています。

一言PR

2010年から活動を始めて、これまでの活動回数が300回を超えました。これからも地域はもちろんのこと、皆さまのところへ相棒の腹話術人形(けんちゃん)と一緒に出向き、男女共同参画社会に貢献していきたいと思っています。



出前寸劇(自分力アップ「和み」) 宇都宮市

DATA

代表者氏名 阿久津里美

メンバー 5名(女性4名、男性1名)

発足のきっかけ パルティの講座「H21 男女共同参画セミナーステップアップコース」の修了者が平成22年に結成しました。

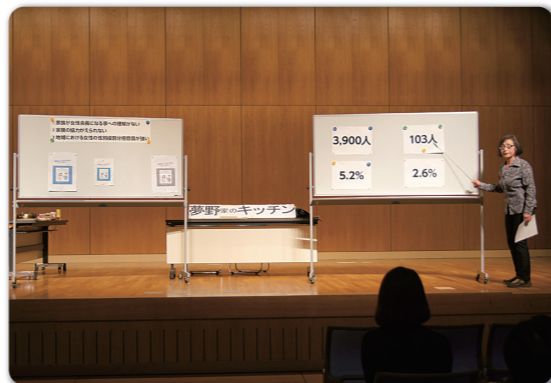
連絡先 090-7250-9449(代表阿久津)

活動内容

イベントや公共施設等に出向き、地域住民の男女共同参画意識を高める視点から寸劇を披露しています。

~テーマ~

「花子さん、副自治会長になりませんか」「夢をあきらめない~地域で支える認知症」「夫の育休取得」「育メン(小児科待合室会話)」「独り身になったお父さん」



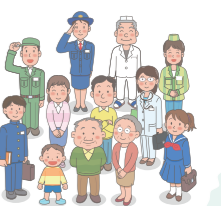
工夫している点

身近な話題を題材とするため、様々な情報にアンテナを立てシナリオを作成しています。テーマは家庭内の家事分担だけでなく、男性の子育てや地域全体の介護など、多様な分野に増やしてきました。

一言PR

地域に職場に寸劇をお届けします!声をかけてください。会員を募集しています。男女共同参画社会実現へ向けて一緒に歩いていきませんか。

男女生き生き地域活動フォーラムの様子(2019年1月19日)



講演会の様子

受賞者による事例発表のほか、東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科長/准教授の岡崎エミさんによる講演も行われました。参加者からは「これからの地域活動の指針となるような話で有意義だった」、「自己をみつめる機会になった」などの声もあり、地域における男女共同参画社会の意識の醸成につながりました。

交流会では、普段交流をする機会が無い方同士での交流もあり、終始和やかな雰囲気でした。

交流会の様子

